

製品名: VIMP マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81718**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:50-1:250,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	21.2kDa

抗原情報

遺伝子名	VIMP
別名	SELS; ADO15; SBB18; SEPS1; AD-015
遺伝子 ID	55829.0
SwissProt ID	Q9BQE4
免疫原	大腸菌で発現したヒト VIMP (AA: 1-187) の精製された組み換え断片。

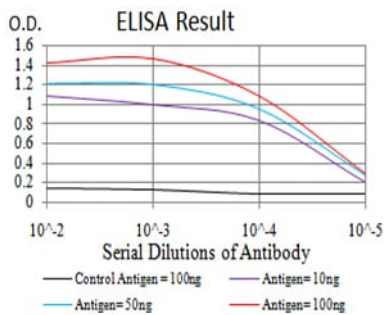
背景

この遺伝子は、活性部位にセレノシステイン (Sec) 残基を持つことを特徴とするセレノプロテインファミリーのメンバーをコードしています。セレノシステインは、通常、翻訳終結のシグナルとなる UGA コドンによってコードされています。セレノプロテイン遺伝

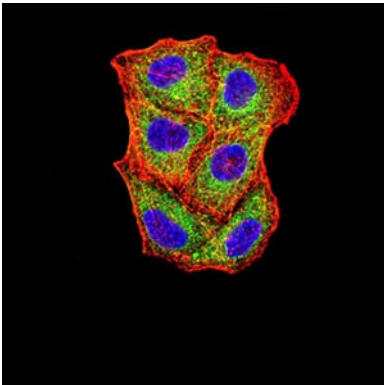
子の 3' UTR は、共通のステムループ構造である sec 挿入配列 (SECIS) を有しており、これは UGA を終結シグナルではなく Sec コドンとして認識するために不可欠です。研究によると、このタンパク質はサイトカイン産生を制御し、炎症反応の制御に重要な役割を果たすことが示唆されています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。

研究分野

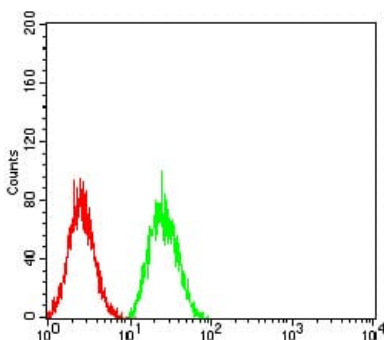
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



VIMP マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



VIMP マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。